

調査項目		設問のねらい	国の「調査票のイメージ」項目
設問1. お住まいの地域について			
問1	お住まいの地区	・保育等のニーズを地区別に推計するために把握 ・集計段階で計画の教育・保育提供区域に整理する等の工夫が必要 ・サービスの提供区域の考え方の基になる	●
設問2. 封筒のあて名のお子さんご家族の状況について			
問2	あて名のお子さんの生年月	・あて名の子ども年齢を把握 ・年齢別の推計ニーズ量を算出する際に活用	●
問3	あて名のお子さんのきょうだいの人数	・世帯の子ども人数及び年齢層を把握 ・クロス集計に活用	○
問4	調査票にご回答いただいている方とあて名のお子さんとの関係	・回答者の属性を把握	●
問5	調査票にご回答いただいている方の配偶関係	・子どもの家族の状況把握(ひとり親か否かを把握)	●
問6	あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にしている方	・保育等のニーズの発生に最も影響が大きい保護者を特定	●
設問3. 宛名のお子さんの保護者の就労状況について			
問7	父親の現在の就労状況の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む) ・就労日数、就労時間 ・家を出る時間、帰宅時間 ・フルタイムへの転換希望 ・就労したいという希望	・保護者の就労実態を把握 ・フルタイム希望は潜在的な保育ニーズの把握に繋がる ・親の将来就労ニーズを把握(潜在的な待機児童の把握)	●
問8	母親の現在の就労状況の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む) ・就労日数、就労時間 ・家を出る時間、帰宅時間 ・フルタイムへの転換希望 ・就労したいという希望	・保護者の就労実態を把握 ・フルタイム希望は潜在的な保育ニーズの把握に繋がる ・親の将来就労ニーズを把握(潜在的な待機児童の把握)	●
設問4. 子どもの育ちをめぐる環境について			
問9	あて名のお子さんの子育て(教育を含む)に、もっとも影響すると思われる	・子育ての実態を把握	○
問10	日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人	・子育ての実態を把握	○
問10-1	祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況について	・子育ての実態を把握 ・ニーズ推計の算出にあたって優先順位をつける際に活用	○
問10-2	友人・知人にお子さんをみてもらっている状況について	・子育ての実態を把握 ・ニーズ推計の算出にあたって優先順位をつける際に活用	○
問11	あて名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人	・子育て環境の実態を把握	○
問11-1	お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先	・子育て環境の実態を把握	○
設問5. 宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について			
問12	幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」の利用状況	・事業の利用実態を把握	●
問12-1	平日どのような教育・保育の事業を利用しているか。	・事業の利用実態を事業別に把握	●
問12-2	平日に定期的に利用している教育・保育の事業の利用状況	・事業の利用実態を把握	●
問12-3	現在、利用している教育・保育事業の実施場所	・事業の利用実態を把握	□
問12-4	平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由	・事業の利用実態を把握 ・ニーズ推計の算出にあたって優先順位をつける際に活用	○
問12-5	現在の幼稚園における預かり保育の利用状況	・事業の利用実態を把握	□
問12-6	教育・保育の事業を利用していない理由	・各事業へのシフトする潜在ニーズを把握	○
問13	あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的」に利用したいと考える事業	・事業の利用希望を把握	●
問13-1	教育・保育事業を利用したい場所	・事業の利用希望を把握	○
問13-2	他の市区町村を利用したい理由	・事業の利用希望を把握 ・ニーズ推計の算出にあたって優先順位をつける際に活用	□
設問6. 宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について			
問14	地域子育て支援拠点事業(「あかちゃん天国」「乳幼児クラブ」等が該当)を利用しているか	・事業の利用実態を把握	●
問15	地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思うか	・事業の利用希望を把握	●
問16	これまでに利用したことがあるもの、または今後利用したいと思う事業	・認知度把握 ・個別事業の利用希望を把握	○
設問7. 宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について			
問17	土曜日と日曜日・祝日の定期的な教育・保育の事業の利用希望	・事業の利用希望を把握	●
問17-1	毎週ではなく、たまに利用したい理由	・ニーズ推計算出にあたっての優先順位をつける際に活用	○
問18	夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用希望	・事業の利用希望を把握	●
問18-1	毎日ではなく、たまに利用したい理由	・ニーズ推計算出にあたっての優先順位をつける際に活用	○
設問8. 宛名のお子さんの病気の際の対応について			
問19	この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはあるか	・病事後保育の推計ニーズ量の把握	●
問19-1	この1年間に行った対処方法として当てはまる対処方法	・病事後保育の推計ニーズ量の把握	●
問19-2	「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思ったか	・事業の利用希望を把握	●
問19-3	子どもを預ける場合の望ましい事業形態	・事業の利用希望を把握 ・今後の施策検討に活用	○
問19-4	「利用したいと思わない」理由	・子育ての実態を把握 ・今後の施策検討に活用	○
問19-5	「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思ったか	・ニーズ推計算出にあたっての優先順位をつける際に活用	○
問19-6	「休んで看ることは考えられない」理由	・子育ての実態を把握 ・ニーズ推計算出にあたっての優先順位をつける際に活用	○
設問9. 宛名のお子さんの不規則な教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について			
問20	私用、親の通院、不規則の就労等の目的で不規則に利用している事業	・事業の利用希望を把握	●
問20-1	現在利用していない理由	・子育ての実態を把握	○
問21	私用、親の通院、不規則の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思うか	・事業の利用希望を把握	●
問21-1	子どもを預ける場合の望ましい事業形態	・事業の利用希望を把握 ・今後の施策検討に活用	○
問22	あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはあったか	・子育ての実態を把握	●
問22-1	預け先を見つける困難度	・事業の利用実態を把握	●

●国の必須項目 ○国の任意項目 □区の独自項目

	調査項目	設問のねらい	国の「調査票のイメージ」項目
設問10. 宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方について			
問23	小学校低学年(1～3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいか	・事業の利用希望を把握	●
問24	小学校高学年(4～6年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいか	・事業の利用希望を把握	●
問25	土曜日と長期休暇(夏休み・冬休みなど)の学童クラブの利用希望	・事業の利用希望を把握	□
問25-1	「子どもの居場所「ブレディ」を利用したい」理由	・ニーズ推計算出にあたっての優先順位をつける際に活用	□
問25-2	学童クラブを利用したい理由	・ニーズ推計算出にあたっての優先順位をつける際に活用	□
設問11. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について			
問26	お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得していない理由	・子育ての実態を把握 ・今後の施策検討に活用	○
問26-1	育児休業等期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みを知っているか	・施策の認知度把握 ・今後の施策検討に活用	○
問26-2	育児休業取得後、職場に復帰したか	・子育ての実態を把握	○
問26-3	育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングだったか	・子育ての実態を把握	○
問26-4	育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰したか	・子育ての実態を把握	○
問26-5	育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合の希望	・子育ての希望を把握	○
問26-6	希望の時期に職場復帰しなかった理由	・子育ての実態を把握	○
問26-7	職場復帰時の短時間勤務制度の利用	・子育ての実態を把握	○
問26-8	短時間勤務制度を利用しなかった理由	・子育ての実態を把握 ・今後の施策への反映	○
問26-9	お子さんが1歳になるまで育児休業	・子育ての希望を把握	○
問26-10	1歳になる前に復帰したい理由	・子育ての希望を把握	□
設問12. あて名のお子さんの発達について			
問27	あて名のお子さんの発達について悩みや心配なこと	・今後の施策検討に活用	○
問28	どのような内容の悩みや心配ですか	・今後の施策検討に活用	□
問29	こどもの発達について悩みや心配なことがある場合、あなたはどこに相談しますか	・今後の施策検討に活用	□
問30	こどもの育ちについて、どのような相談先が必要だと思いますか	・今後の施策検討に活用	□
問31	相談の中核としてコーディネート機能を持ち、ライフステージに合わせて継続した支援を実施していく事業を検討していますが、どのように思いますか	・今後の施策検討に活用	□
問32	教育・保育環境の充実など子育て支援に関するご意見	・自由意見	○

●国の必須項目 ○国の任意項目 □区の独自項目